

ICHIKURA CO.,LTD.

2025年3月期 第2四半期（中間期）  
決算説明資料



2024年11月  
株式会社一蔵  
(東証スタンダード市場：6186)

# 目次

I. 2025年3月期 第2四半期（中間期）	決算概況	P. 3
II. 2025年3月期	業績予想・株主還元	P. 15
III. 今後の施策		P. 22
IV. 会社概要		P. 32
V. 参考資料		P. 34

# I. 2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算概況

# 2025年3月期第2四半期（中間期） 連結決算概況

(百万円/%)

	2024.3期 2Q実績	2025.3期 2Q実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
売上高	9,321	<b>8,820</b>	△501	△5.4
売上総利益	5,644	<b>5,441</b>	△203	△3.6
販売費及び一般管理費	6,121	<b>6,328</b>	207	3.4
営業利益	△477	△ <b>887</b>	△410	—
経常利益	△434	△ <b>904</b>	△469	—
親会社株主に帰属する 中間純利益	△448	△ <b>653</b>	△205	—
EPS (1株当たり中間純利益)	△81円27銭	△ <b>118円48銭</b>	△37円21銭	—

売上高は、和装事業、ウエディング事業いずれも前中間期実績に届かず、全社で減収となりました。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益は、売上高の減少のほか、和装事業においては、催事開催及び広告宣伝の強化による費用増、ウエディング事業においては、広告宣伝の強化による費用増により減益となりました。

# 2025年3月期第2四半期（中間期） セグメント別連結決算概況

(百万円/%)

和装事業	2024.3期 2Q実績	2025.3期 2Q実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
売上高	7,005	<b>6,856</b>	△149	△2.1
販売売上	3,884	<b>3,646</b>	△238	△6.1
レンタル売上	754	<b>849</b>	94	12.5
加工売上	825	<b>779</b>	△45	△5.5
写真売上	1,229	<b>1,234</b>	5	0.4
その他売上	312	<b>347</b>	35	11.2
セグメント利益	△19	<b>△151</b>	△131	—

<和装事業>

受注獲得に向けて催事開催を強化したことにより、受注は前中間期の実績を上回りましたが、売上高は顧客への納品の関係で前中間期を下回る結果となりました。セグメント利益は、売上高の減少に加え、受注獲得に向けた広告宣伝費の増加等により、前中間期実績を下回る結果となりました。

(百万円/%)

ウエディング事業	2024.3期 2Q実績	2025.3期 2Q実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
売上高	2,315	<b>1,964</b>	△351	△15.2
セグメント利益	△88	<b>△338</b>	△249	—

<ウエディング事業>

国内・中国いずれも前中間期の施行組数に届かず、売上高は、前中間期を下回る結果となりました。セグメント利益は、売上高の減少に加え、受注獲得に向けた広告宣伝費の増加等により、前中間期実績を下回る結果となりました。

# 和装事業 受注実績／受注残高の推移

2 Q（中間期）受注実績／受注残高の推移



## ➤ 2 Q受注実績

対前中間期増減額  
：95百万円 増

対前中間期増減率  
：1.3% 増

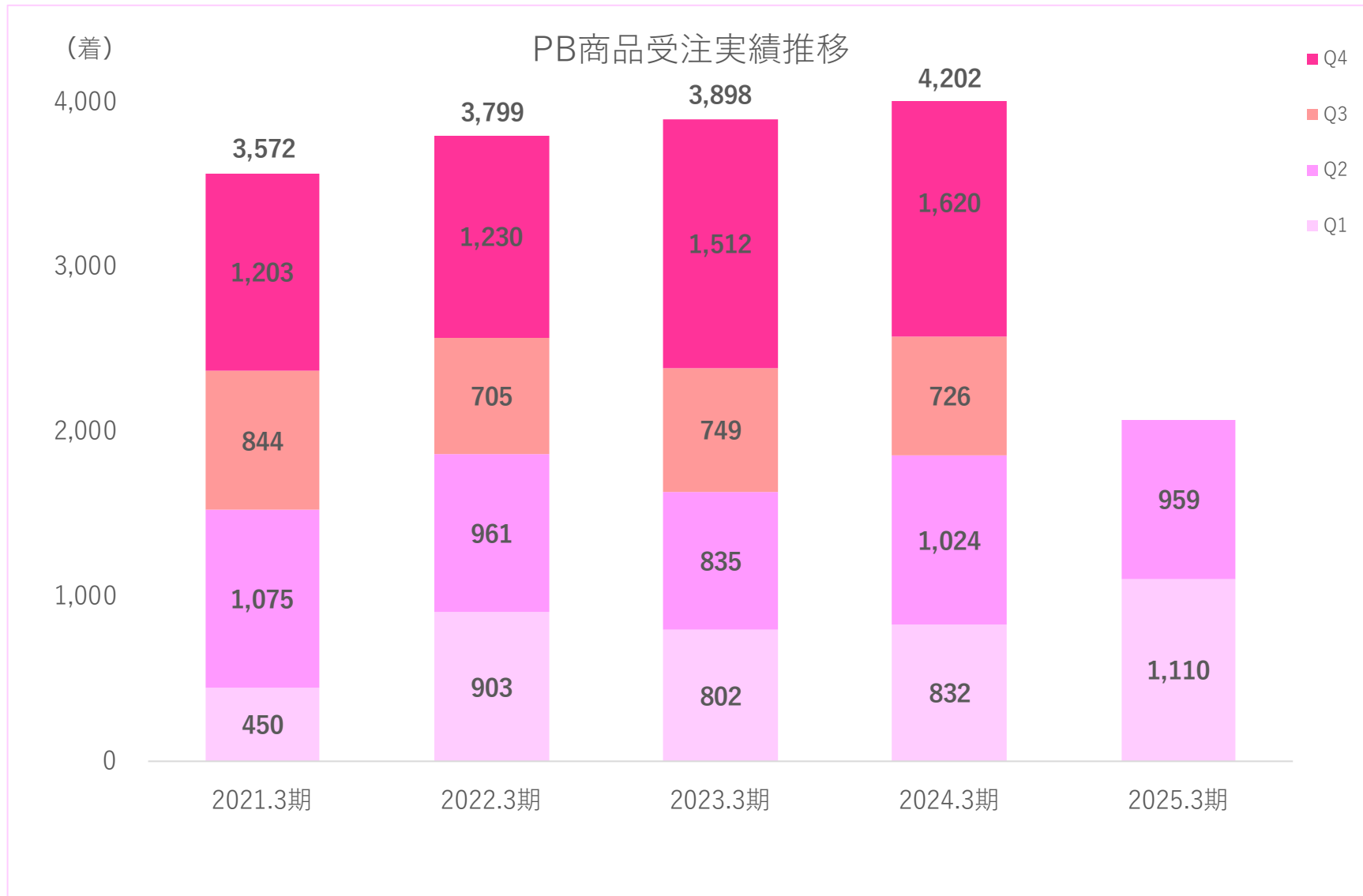
## ➤ 2 Q受注残高

対前中間期末増減額  
：288百万円 増

対前中間期末増減率  
：5.2% 増

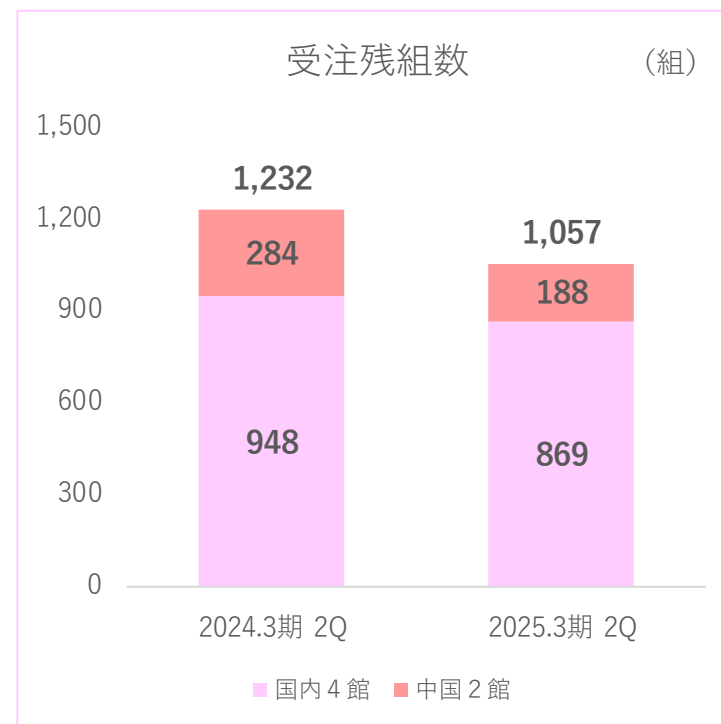
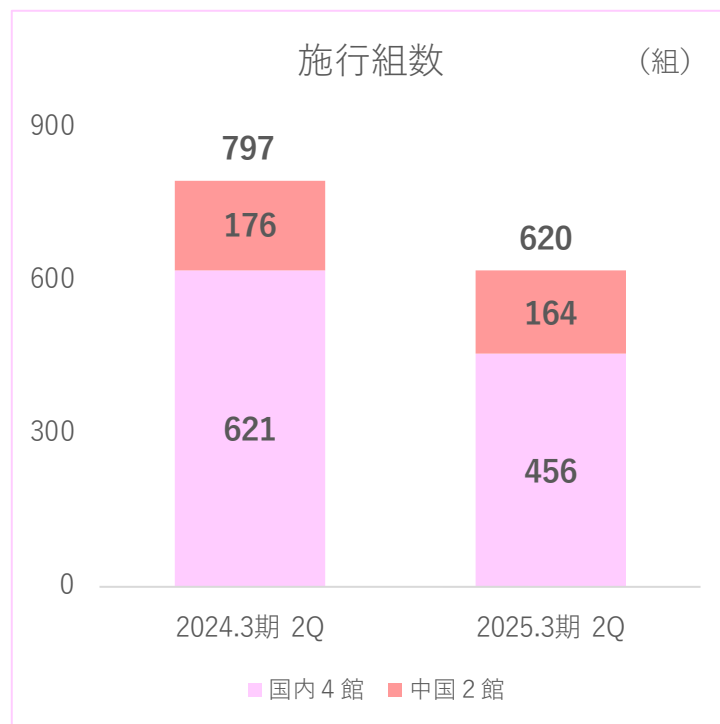
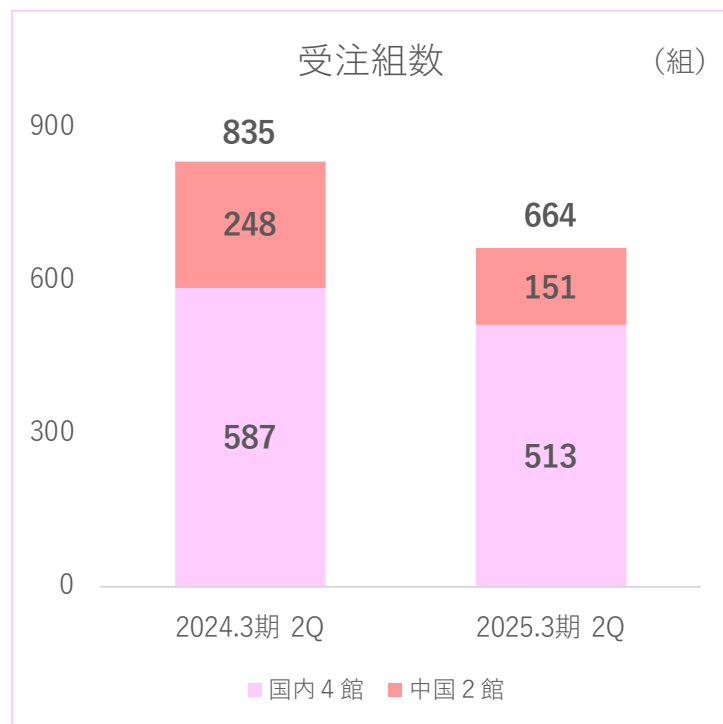
➤ 催事開催の強化、広告宣伝の強化が奏功し、受注実績、受注残高いずれも前中間期を上回る結果となりました。受注残高につきましては、高い水準を維持しております。

# 和装事業 SPA（プライベートブランド商品） 受注実績の推移



- 2Q受注実績  
対前中間期増減数  
：213枚 増  
対前中間期増減率  
：11.5% 増
- 過去に発表している柄行が安定した人気を集め、受注が好調に推移いたしました。
- 当期は15柄の新作発表を予定しておりますが、2Q後半で5柄をリリースいたしました。  
3Q以降10柄のリリースを予定しております。

# ウェディング事業 受注／施行／受注残実績



- <国内4館> 受注組数は前中間期比74組減（12.6%減）、施行組数は前中間期比165組減（26.6%減）となりました。  
受注残組数は受注組数の減少もあり、前中間期末比79組減（8.3%減）となりました。
- <中国2館> 受注組数は前中間期比97組減（39.1%減）、施行組数は前中間期比12組減（6.8%減）となりました。  
受注残組数は受注組数の減少もあり、前中間期末比96組減（33.8%減）となりました。



# トピックス（和装事業）

## ◆【一歳&Ondine】

### 車椅子専用振袖「Universal Design Furisode」 8/1より予約開始！

一生に一度の20歳の記念だからこそ、どんな方でも、日本の民族衣装である振袖を着る機会を楽しんでほしい、自分好みの振袖を着て友人や家族とたくさんの思い出を残してほしい、という思いから、当社オリジナル仕立ての「Universal Design Furisode」を開発いたしました。

振袖の着付けはご家族様のご自宅で行っていただけるような仕立てになっており、8分程度で着付けが可能です。着る方のお身体への負担が軽減できるというのはもちろんですが、着付け経験がなくても、ご家族様の手で振袖を着付けていただけるというのも、「Universal Design Furisode」の特徴の1つです。

デザインは数百種類の中からお選びいただけます。

※ ご利用される店舗の在庫状況により、お選びいただけるデザインが異なります。



# トピックス（和装事業）

## ◆【いち溜】

### 子ども大学SAITAMAにて和装講座を実施いたしました

CSR活動の一環として、2024年7月30日 CLARK SMARTさいたまにて和装講座を実施いたしました。

本講座は子ども大学SAITAMA (<https://cu-saitama.com/>) に参加しているさいたま市在住の小学4年生・5年生・6年生を対象として行われました。講座を通して子どもたちにきものについての歴史や柄の意味などを知っていただくことで、きものや日本文化を学んでいただく機会となりました。



# トピックス（ウエディング事業）

## ◆【百花籠】

ブライダル産業新聞社主催のフォトコンテストにて4位に選ばれました！



ブライダル産業新聞社が主催するジャパンウエディングフォトグランプリ2024にて、当社フォトグラファーの作品がトップ・ウエディング・フォトグラファー部門の4位に選ばれました。

「新婦の希望は、『実家でおばあちゃんと一緒に前撮りをしたい』というもの。体調を第一に考えベッドに寝ている状態で撮影する予定でしたが、写真を撮り始めると目覚めたおばあちゃん。居間に移動し、そのシーンを捉えました。」

（一蔵・百花籠 大竹真輔 撮影）

# トピックス（ウェディング事業）

## ◆【キャメロットヒルズ】

### 大宮別所小学校 町探検に協力させていただきました

2024年9月27日、キャメロットヒルズにおきまして、さいたま市立大宮別所小学校2年生の「町探検」が行われました。「町探検」は、「地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所に関心を持ち、親しみや愛着をもって人々に接し、安全に生活できるようにする」などの目的で、生活科の授業として行われています。

生徒の皆さんには、2チームに分かれていただき、館内見学や結婚式場の仕事、私たちの結婚式に対する思いや参列されるお客様へのおもてなしなどを学んでいただきました。

当社では、今後も地域に密着した社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



# 2025年3月期第2四半期（中間期） 連結貸借対照表

(百万円/%)

	2024.3 末残高	2024.9 末残高	対前期末増減率
流動資産	10,547	<b>10,238</b>	△2.9
固定資産	9,560	<b>10,127</b>	5.9
有形固定資産	7,506	<b>7,637</b>	1.8
無形固定資産	163	<b>178</b>	9.4
投資その他の資産	1,890	<b>2,310</b>	22.2
資産合計	20,107	<b>20,366</b>	1.3
流動負債	12,324	<b>13,469</b>	9.3
固定負債	3,251	<b>3,010</b>	△7.4
負債合計	15,575	<b>16,479</b>	5.8
純資産合計	4,531	<b>3,886</b>	△14.2
負債純資産合計	20,107	<b>20,366</b>	1.3
自己資本比率 (%)	22.5	<b>19.1</b>	△3.4pt
借入依存度 (%)	28.7	<b>30.4</b>	+ 1.7pt
BPS (1株当たり純資産)	821円95銭	<b>704円91銭</b>	△14.2

## 【主な増減理由】

### ➤ 資産の部

- ・ 現預金の減少 △304百万円
- ・ 売掛金の減少 △243百万円
- ・ 仕掛品の増加 90百万円
- ・ 投資有価証券の増加 94百万円
- ・ 繰延税金資産の増加 281百万円

### ➤ 負債の部

- ・ 短期借入金の増加 670百万円
- ・ 前受金の増加 858百万円
- ・ 買掛金の減少 △143百万円
- ・ 未払金の減少 △70百万円
- ・ 未払費用の減少 △73百万円
- ・ 長期借入金の減少 △238百万円  
(含1年内返済予定)

### ➤ 純資産の部

- ・ 中間純利益 △653百万円
- ・ 配当金の支払 △154百万円

# 2025年3月期第2四半期（中間期） 連結キャッシュ・フロー計算書

	2024.3期 2Q実績	2025.3期 2Q実績	対前中間期 増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	320	△88	△409
投資活動による キャッシュ・フロー	△218	△634	△415
財務活動による キャッシュ・フロー	△67	265	333
現金及び現金同等物に係る換 算差額	47	89	42
現金及び現金同等物の 増減額	81	△367	△449
現金及び現金同等物の 期首残高	1,254	1,361	107
現金及び現金同等物の 期末残高	1,336	994	△342

## 【主な増減理由】

- 営業活動によるCF
  - ・税金等調整前中間純損失  
△482百万円
  - ・為替差損益  
54百万円
  - ・未払費用の増減額  
△90百万円
  - ・前受金の増減額  
251百万円
  - ・その他  
△150百万円
- 投資活動によるCF
  - ・固定資産の取得による支出  
△286百万円
  - ・投資有価証券の取得による支出  
△100百万円
- 財務活動によるCF
  - ・短期借入金の借入・返済  
1,030百万円
  - ・長期借入金の借入・返済  
△658百万円
  - ・配当金の支払額  
△38百万円

## II. 2025年3月期 業績予想・株主還元

# 2025年3月期 連結業績予想（修正予想）

(百万円/%)

	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	20,429	<b>20,200</b>	△229	△1.1
売上総利益	12,567	<b>12,576</b>	8	0.1
販売費及び一般管理費	12,301	<b>12,452</b>	151	1.2
営業利益	266	<b>123</b>	△142	△53.5
経常利益	331	<b>126</b>	△205	△61.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	629	<b>10</b>	△619	△98.4
EPS (1株当たり当期純利益)	114円13銭	<b>1円82銭</b>	△112円31銭	—

和装事業におきましては、中間連結会計期間末の受注残高が堅調なことから、売上高、セグメント利益ともに前期実績を上回る見込みであります。ウエディング事業におきましては、中間連結会計期間の国内の施行組数が前年同期を165組下回ったこと、受注組数も前年同期を74組下回っていることから、売上高、セグメント利益ともに前期実績を下回る見込みであります。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記要因により前期実績を下回る見込みであります。

(注) 2024年11月8日に公表いたしました修正業績予想数値であります。



# 2025年3月期 セグメント別連結業績予想（修正予想）

(百万円/%)

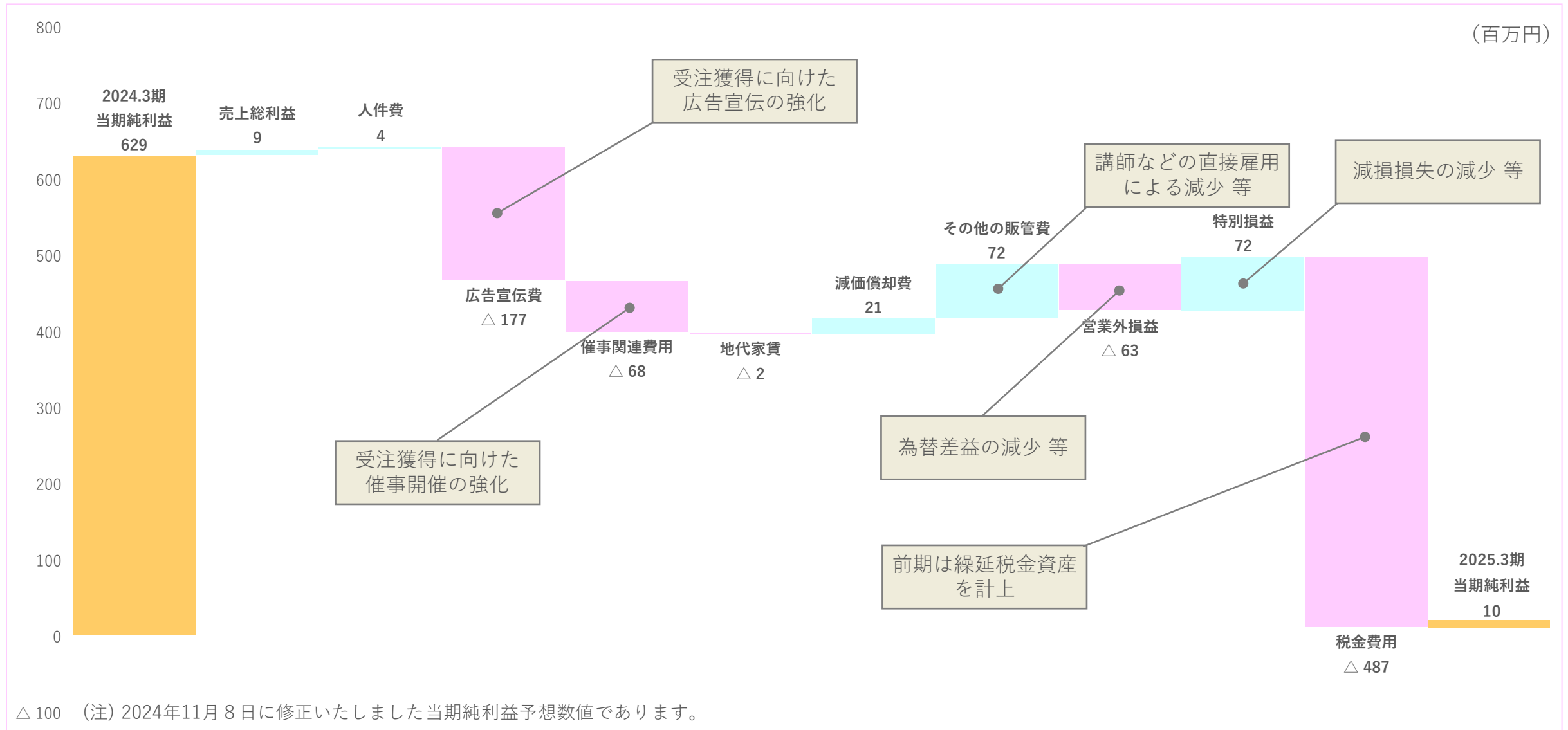
和装事業	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	15,050	<b>15,330</b>	280	1.9
販売売上	8,110	<b>8,134</b>	24	0.3
レンタル売上	1,867	<b>2,071</b>	204	11.0
加工売上	1,672	<b>1,639</b>	△33	△2.0
写真売上	2,764	<b>2,821</b>	57	2.1
その他売上	635	<b>663</b>	27	4.4
セグメント利益	660	<b>912</b>	252	38.2

(百万円/%)

ウェディング事業	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	5,379	<b>4,869</b>	△509	△9.5
セグメント利益	348	<b>△5</b>	△353	—

(注) 2024年11月8日に公表いたしました修正業績予想数値であります。

# 2025年3月期 当期純利益予想（修正予想）の増減分析



# 株主還元 ①

## 【配当金】

(円)

1株当たり配当金	2022.3期 実績	2023.3期 実績	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)
中間配当	0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>
期末配当	14.00	21.00	28.00	<b>14.00</b>
合 計	14.00	21.00	28.00	<b>14.00</b>

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、将来の事業展開と経営体質の強化を考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2025年3月期の期末配当につきましては、当初、1株当たり28円を予想しておりましたが、2025年3月期の通期連結業績予想数値の修正を踏まえ、1株当たり14円に修正いたしました。

(注) 2024年11月8日に公表いたしました修正配当予想値であります。

# 株主還元 ②

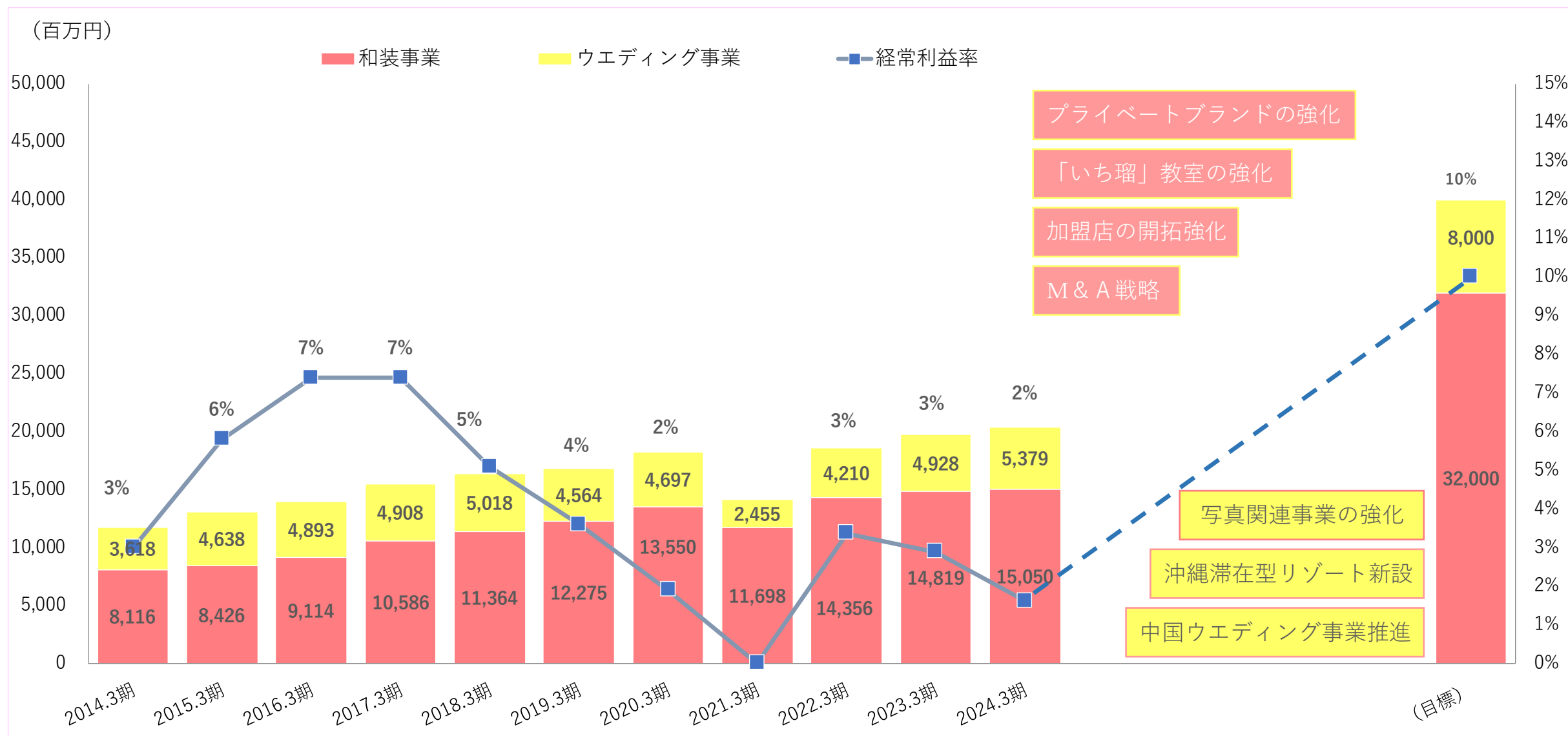
## 【株主優待制度】

権利確定月	3月末日
単元株数	100株
株主優待の内容	100株以上：下記①から⑥よりいずれかひとつご利用いただけます。 (和装事業) ① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合 10,000円割引 ② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合 5,000円割引 (ウエディング事業) ③ 結婚式場でのコンサート & ディナー 1名様につき3,000円割引 ④ 結婚式場でのランチ 1名様につき3,000円割引 ⑤ レストラン（自社及び提携） 1名様につき3,000円割引 ⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合 3,000円割引 ※ ③から⑤につきましては、株主様ご優待券1枚につき2名様までご利用可能です。

### <提携レストラン>

- ・ Restaurant Perfumes (東京都品川区東五反田4 - 7 - 29 NK五反田ビル1F)
- ・ IL GHIOTTONE (京都府京都市東山区下河原通塔ノ前下ル八坂上町388 - 1)
- ・ IL GHIOTTONE di piu (大阪府大阪市北区大深町3 - 1 グランフロント大阪 北館1F)

# 中長期の成長イメージ（売上高、経常利益率推移）

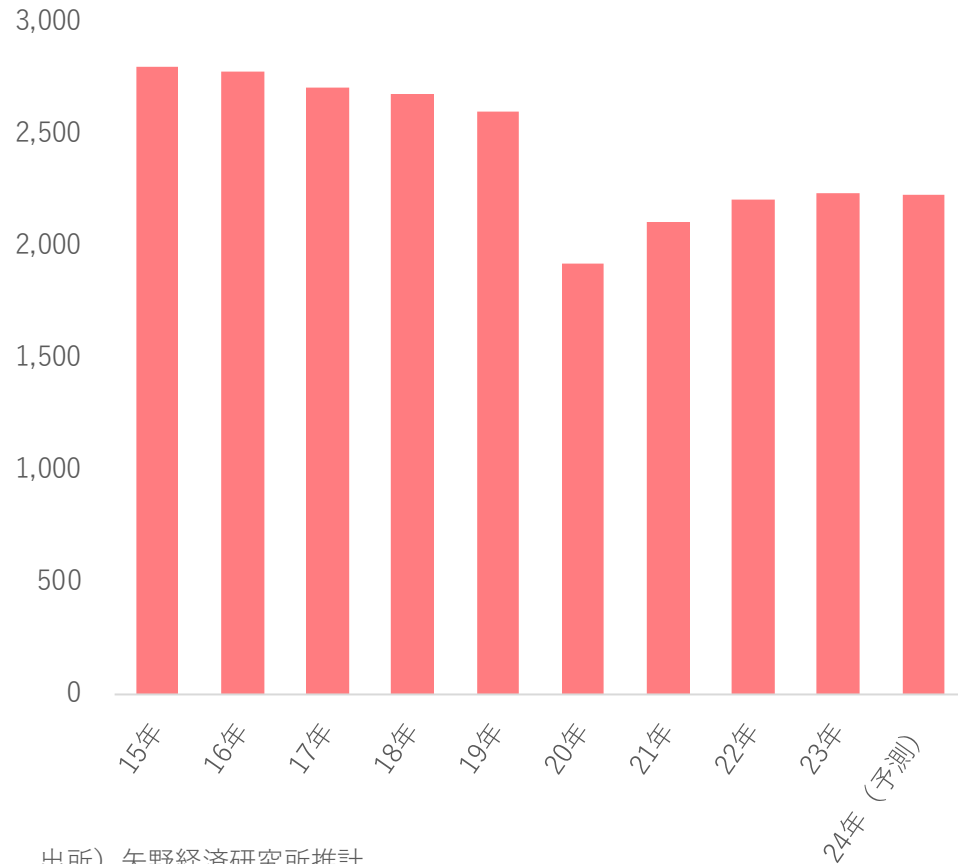


### Ⅲ. 今後の施策

# 和装業界について

## 2024年の小売市場規模は2,230億円の予測

呉服小売市場規模の推移（億円）



出所) 矢野経済研究所推計

## 成人女性(20歳)が4割減少するなか、和装事業の売上高は約15倍に拡大

160

140

120

100

80

60

40

20

0

91

92

93

94

95

96

97

98

99

00

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

出所) 総務省統計局

年

成人女性  
(20歳/万人)

当社和装事業売上高  
(億円)

# 和装事業の施策（プライベートブランドの更なる強化）

## ▶ 京友禅競技大会で当社が企画・制作に携わった作品が各賞を受賞



第75回



第74回



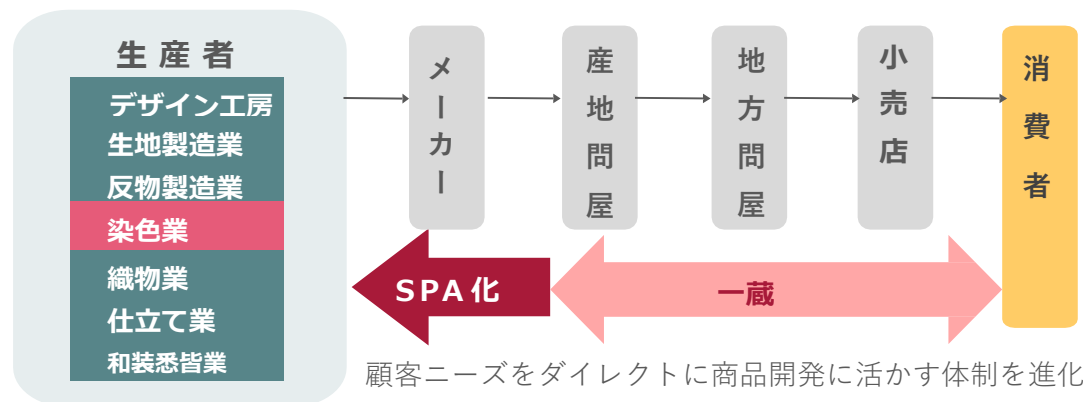
第73回

- ◆ 第75回京友禅競技大会
  - ・私の好きなきもの大賞
- ◆ 第74回京友禅競技大会
  - ・インクジェット優秀賞
- ◆ 第73回京友禅競技大会
  - ・京都市産業技術研究所理事長賞
  - ・インクジェット優秀賞
- ◆ 第72回京友禅競技大会
  - ・京都市産業技術研究所理事長賞
  - ・インクジェット優秀賞

\*独自のデザイン性、染色技術の高さが評価されております。

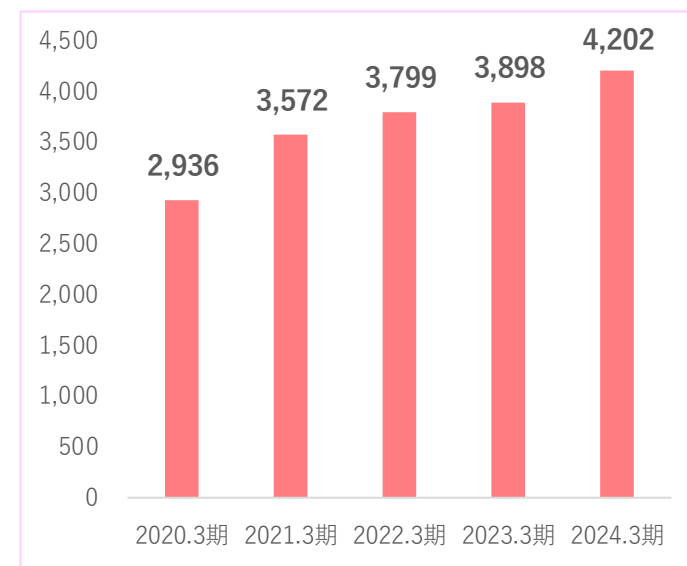
## ▶ プライベートブランド（SPA）\*

- ・小ロット生産が実現可能となり、柄数を増やすことが出来ることになった結果、消費者ニーズにマッチした商品をよりリーズナブルな価格で提供が可能
- ・白生地から制作することが出来ることになった結果、原価を抑えて制作することが可能



\*「SPA」とは、Speciality store retailer of Private label Apparelの略で、「製造小売」の意味です。  
企画から製造、小売までを一貫して行うビジネスモデルを指します。

## ▶ PB商品受注実績推移（着）





# 和装事業の施策（きもの着方教室「いち溜」の強化）

## ➤ 教室出店による生徒数増/教室受注増

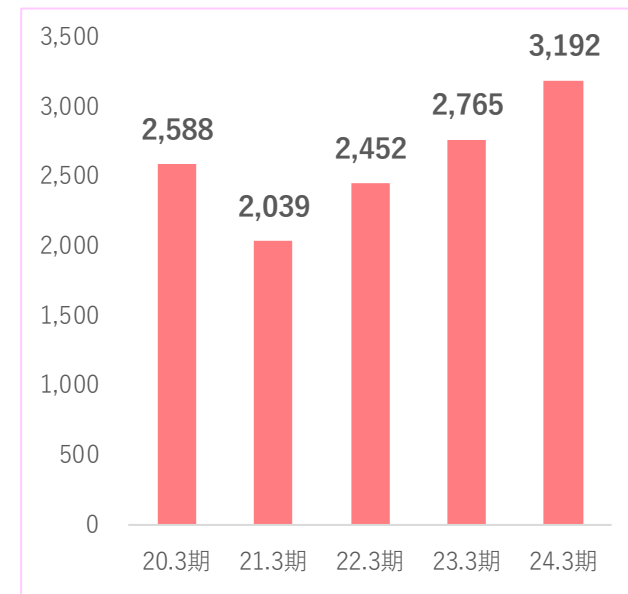


いち溜イメージモデル：タレント/映画コメンテーターLiLiCoさん

### ■ 教室数（常設）/生徒数（年累計）推移



### ■ 教室受注高（百万円）



常設の「いち溜」教室数は、2024年3月末時点で53教室となりました。当社の異ブランド教室「いち波」からのブランドチェンジも含め、前期末比で8教室増加しております。

教室数の増加に伴い生徒数も着実に増加。教室での受注も増え、2024年3月期の教室受注高は前期比15.4%増の3,192百万円と大幅に増加いたしました。

# 和装事業の施策（加盟店の開拓強化・SCへの出店強化）

## ➤ 加盟店の開拓強化

ローコストでの店舗網拡大  
 ICHIKURA、Ondineブランドの販路拡大

## ➤ SC（ショッピングセンター）への出店強化

従来のオフィスビルへの出店に加え、SCへの出店を強化  
 新たな顧客層の取込



### ■ 店舗数推移

	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期
JTS直営店	49	52	54	59
オンディーヌ直営店	26	26	26	20
直営店合計	75	78	80	79

	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期
加盟店	17	19	22	25

	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期
店舗合計	92	97	102	104



# 和装事業の施策（きものを着る機会の創出）

## ➤ UKA（Universal Kimono Award）の開催



「日本文化ときものを未来につなぐ、サステナブルプロジェクト」として当社グループ主催のきものコンテスト「UKA（Universal Kimono Award）」。  
今年は12月4日に開催予定。  
日常を楽しむファッションとして、きものを着る機会を提供し、きものが本来持っている価値や新たな魅力と可能性を最新トレンドと併せて発信してまいります。

## ➤ 「きものdeおでかけ」イベントの開催

せっかくきものを着れるようになったら、きもので街を歩いてみませんか？着る機会がない、きもの好きな友人がまわりにはいないからといってきものを着るのをためらっていませんか？

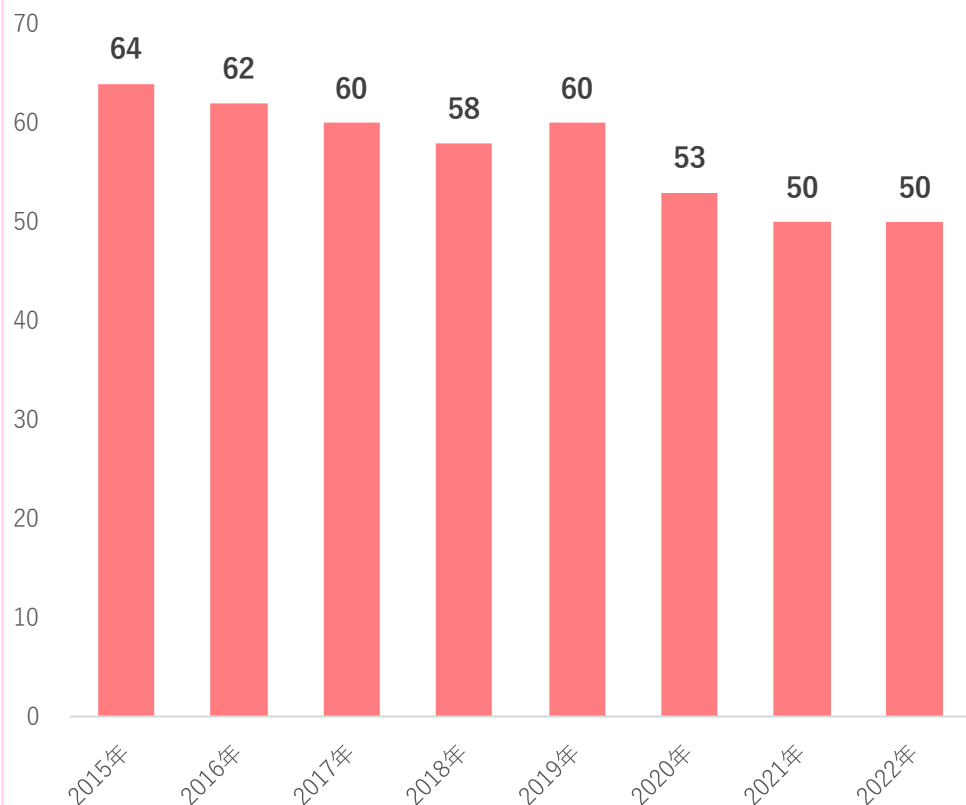
いち溜では希望者対象に、「きものdeおでかけ」イベントを毎月開催しております。きもの楽しさは何気ない毎日の暮らしの中にもたくさんあります。いつもの趣味の時間やよく行く街も、きものを着ることで別の楽しさが見つかったりするので。



# ウェディング業界について

2022年は「504,930組」とほぼ横ばい

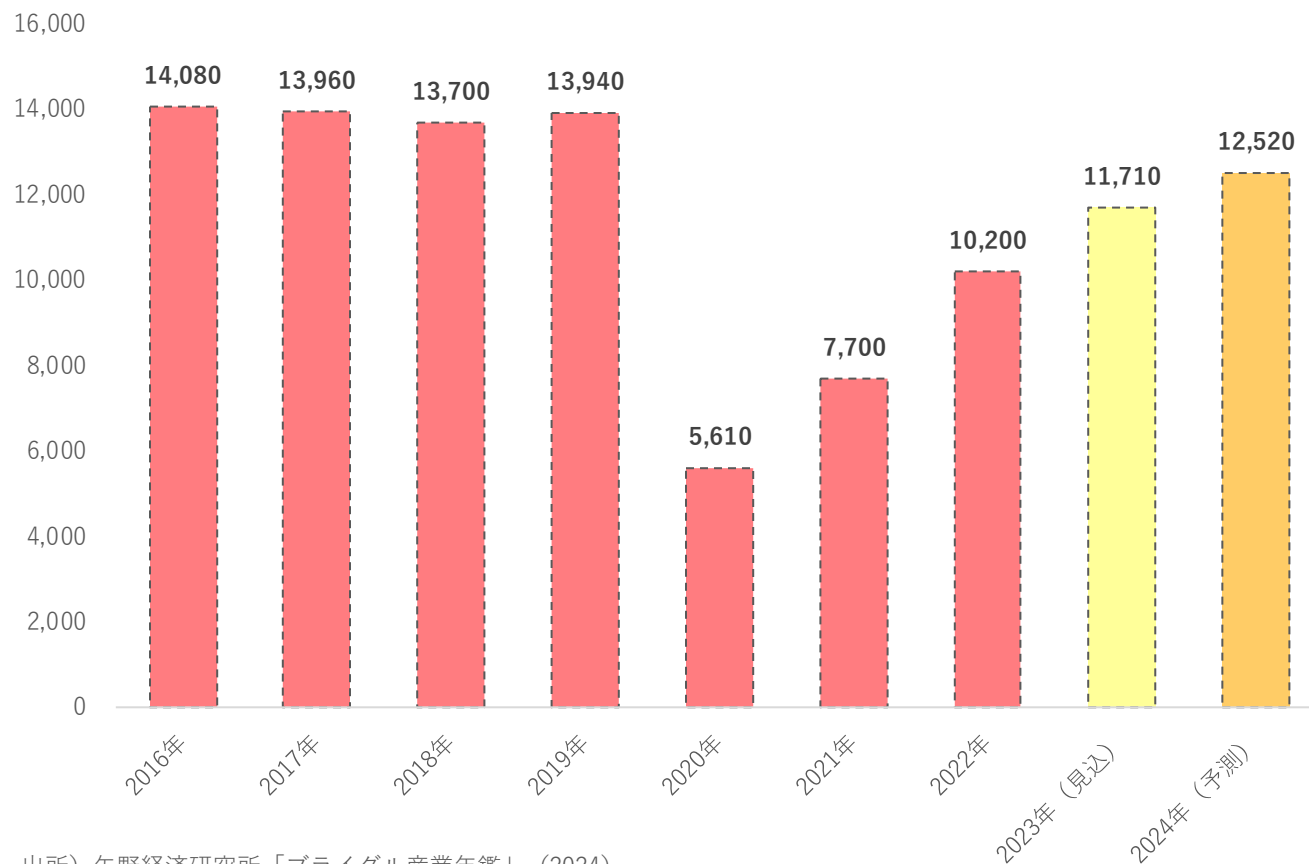
婚姻組数の推移（万組）



出所) 厚生労働省「令和4年人口動態統計」

2023年は1兆1,710億円の見込、2024年は1兆2,520億円の予測

挙式披露宴・披露パーティ市場規模推移（億円）



出所) 矢野経済研究所「ブライダル産業年鑑」（2024）

# ウェディング事業の施策（写真関連事業の強化）

## ➤ フォトスタジオの新設



ロケーションを活かした外観



映画セットを手掛けるチームによるスタジオセット



撮影後にご利用いただけるレストラン

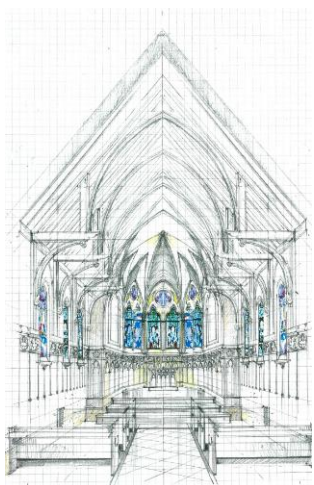
**2024年12月**

## **さいたま市にフォトスタジオを開業予定**

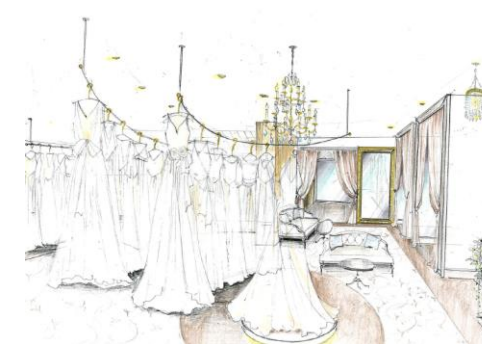
コロナ禍で認知を得たフォトウェディング市場、今後挙式披露宴の復調に伴って増える前撮り市場、七五三などのアニバーサリーフォトなど、幅広くご利用いただけるフォトスタジオを2024年12月の開業を予定。

映画セットを手掛けるチームによる本格的なフォトスタジオ、幅広いラインナップを揃えたドレスショップ、撮影後の記念にご利用いただけるレストランなども開業予定。

和装事業とのシナジーもさらに強化し、成人式の前撮りにも注力、受注アップを計ります。



挙式さながらのチャペルでの撮影も可能



インポートからブランドドレスまで備えたドレスショップ

# ウェディング事業の施策（沖縄リゾートウェディング事業）

## ➤ オープンに向けた許認可取得の最終段階

2020年12月10日 沖縄県知事より「沖縄海岸国定公園内における国定公園事業執行認可」を取得。

2022年9月20日 「沖縄県告示第337号」にて、森林法第26条の2第2項の規定により国定公園事業用地とするため、保安林の指定を解除する予定である旨、沖縄県知事より告示。



イメージ：沖縄リゾートウェディング

### Phase I

- ・事業内容検討
- ・市場調査
- ・出店エリア検討

### Phase II

- ・事業用地の売買契約または賃借契約締結
- ・開業準備室開設
- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等との事前協議

### Phase III

- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等への申請～許可
- ・建築確認（申請～許可）

### Phase IV

- ・建設工事
- ・人員募集～採用
- ・サロン開設

オープン

現在

# ウェディング事業の施策（中国ウェディング事業）

## ➤ 中国現地法人「璨臻(上海)婚慶礼儀服務有限公司」結婚式場の概況

アジアマーケットにおけるウェディング事業の拡大を目的として、中国上海市に現地法人を設立。

2019年3月16日、1施設目（上海市静安区）の結婚式場をオープンし、多くのお客様にご支持いただいております。

2022年9月11日、2施設目の結婚式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店」（Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）を上海市閔行区にオープンいたしました。



## ➤ Camelot-Hills Shanghai 売上高

(百万円)

売上高	第1四半期会計期間 (1月～3月)	第2四半期会計期間 (4月～6月)	第3四半期会計期間 (7月～9月)	第4四半期会計期間 (10月～12月)	期間合計
2025年3月期	231	290	—	—	—
2024年3月期	161	321	261	480	1,225
増減額	+69	△31	—	—	—

(注)：12月を決算月としております。

## IV. 会社概要



# 会社概要

2024年9月30日現在

社名	株式会社一蔵
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6186
東京本社 埼玉本社	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目699番地1
代表者	代表取締役社長 河端 義彦
設立	1991年2月5日
資本金	50,000千円（資本準備金：1,008,916千円）
従業員数	768名（2024年9月30日時点の一蔵グループの正社員・契約社員数）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 和装事業 呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影 成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等</li><li>■ ウエディング事業 結婚式場の運営等</li></ul>

## V. 參考資料

# 財務データ 【連結経営指標等の推移】

決算年月		2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
売上高	(百万円)	18,247	14,153	18,567	19,747	20,429
経常利益	(百万円)	340	△1,533	625	570	331
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	119	△2,454	617	597	629
純資産額	(百万円)	5,913	3,422	3,404	3,994	4,531
総資産額	(百万円)	18,574	17,849	18,196	19,136	20,107
1株当たり純資産額	(円)	1,079.80	620.75	617.46	724.39	821.95
1株当たり当期純利益	(円)	21.82	△446.07	111.91	108.32	114.13
自己資本比率	(%)	31.8	19.2	18.7	20.9	22.5
自己資本当期純利益率	(%)	2.0	△52.6	18.1	16.1	14.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	522	△717	1,730	1,063	699
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△869	△369	△316	△1,494	△687
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	155	1,298	△1,333	10	50
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	1,306	1,533	1,640	1,254	1,361

# 財務データ 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
(資産の部)					
流動資産	8,939	9,630	9,987	9,905	10,547
固定資産	9,634	8,218	8,209	9,230	9,560
有形固定資産	7,578	6,786	6,664	7,348	7,506
無形固定資産	204	143	89	170	163
投資その他の資産	1,851	1,289	1,455	1,711	1,890
資産合計	18,574	17,849	18,196	19,136	20,107
(負債の部)					
流動負債	9,923	12,088	12,731	12,581	12,324
固定負債	2,736	2,338	2,060	2,560	3,251
負債合計	12,660	14,426	14,791	15,142	15,575
(純資産の部)					
純資産合計	5,913	3,422	3,404	3,994	4,531
負債純資産合計	18,574	17,849	18,196	19,136	20,107

# 財務データ 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
売上高	18,247	14,153	18,567	19,747	20,429
売上原価	7,071	5,918	7,153	7,625	7,861
売上総利益	11,175	8,234	11,414	12,122	12,567
販売費及び一般管理費	10,804	10,139	10,904	11,568	12,301
営業利益	371	△1,904	510	553	266
営業外収益	29	399	161	44	99
営業外費用	59	28	46	27	33
経常利益	340	△1,533	625	570	331
特別利益	0	—	—	0	10
特別損失	72	450	111	16	56
税金等調整前当期純利益	268	△1,984	513	554	285
法人税等合計	149	469	△103	△43	△343
親会社株主に帰属する当期純利益	119	△2,454	617	597	629

# お問い合わせ

株式会社一蔵 財務経理本部 経営企画室

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階

TEL：03-5297-5151

E-mail：ir@ichikura.jp

## 【ご注意事項】

本資料にて提供されているデータや将来予測は、本資料の掲載日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。